



2020年3月期決算の概要と 2021年3月期見通しについて

2020年5月28日

東レ株式会社

目次

I . 2020年3月期決算の概要	3
II . 2021年3月期連結業績見通し	19
III . 参考資料	24

I . 2020年3月期決算の概要

2020年3月期連結損益概要

億円

	19年3月期	20年3月期	増減
売上高	23,888	22,146	-1,742 (-7.3%)
営業利益	1,415	1,312	-103 (-7.3%)
(売上高営業利益率)	5.9%	5.9%	+0.0 ポイント
経常利益	1,345	1,034	-312 (-23.2%)
特別損益	▲ 71	▲ 93	-22
税前提利益	1,274	940	-334 (-26.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	794	557	-236 (-29.8%)

1株当たり 当期純利益	49.61円	34.83円
1株当たり配当金	16.00円	16.00円

ROE	7.1%	5.0%
ROA	5.3%	4.8%

為替レート	(19/3)	(20/3)
<円/US\$> 期中平均	110.9	108.7
	111.0	108.8
<円/ユーロ> 期中平均	128.4	120.8
	124.6	119.6

営業外収支

億円

	19年3月期	20年3月期	増減
営業外収益	219	112	-107
受取利息及び配当金	69	70	+1
持分法による投資利益	96	-	-96
雑収入	54	42	-12
営業外費用	▲ 288	▲ 391	-102
支払利息	▲ 72	▲ 72	-1
持分法による投資損失	-	▲ 108	-108
新規設備操業開始費用	▲ 48	▲ 37	+11
休止設備関連費用	▲ 88	▲ 94	-6
雑損失	▲ 81	▲ 79	+2
営業外収支	▲ 70	▲ 278	-209
金融収支	▲ 3	▲ 2	+1

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

特別損益

億円

	19年3月期	20年3月期	増減
特別利益	223	77	-147
有形固定資産売却益	158	30	-128
投資有価証券売却益	19	46	+27
退職給付信託返還益	25	-	-25
その他	21	1	-20
特別損失	▲ 294	▲ 170	+124
有形固定資産処分損	▲ 61	▲ 62	-1
減損損失	▲ 184	▲ 76	+108
投資有価証券評価損	▲ 25	▲ 22	+3
和解金	▲ 9	-	+9
その他	▲ 16	▲ 11	+5
ネット特別損益	▲ 71	▲ 93	-22

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

資産・負債・純資産、フリー・キャッシュ・フロー

億円

	19年3月末	20年3月末	増減
資産合計	27,884	26,507	-1,377
流動資産	11,913	11,285	-629
有形固定資産	9,969	10,065	+96
無形固定資産	1,712	1,507	-206
投資その他	4,289	3,650	-639

	19年3月末	20年3月末	増減
負債合計	15,744	14,711	-1,033
流動負債	6,965	6,308	-657
固定負債	8,779	8,403	-376
純資産合計	12,139	11,796	-344

自己資本	11,310	10,937	-373
自己資本比率	40.6%	41.3%	+0.7ポイント

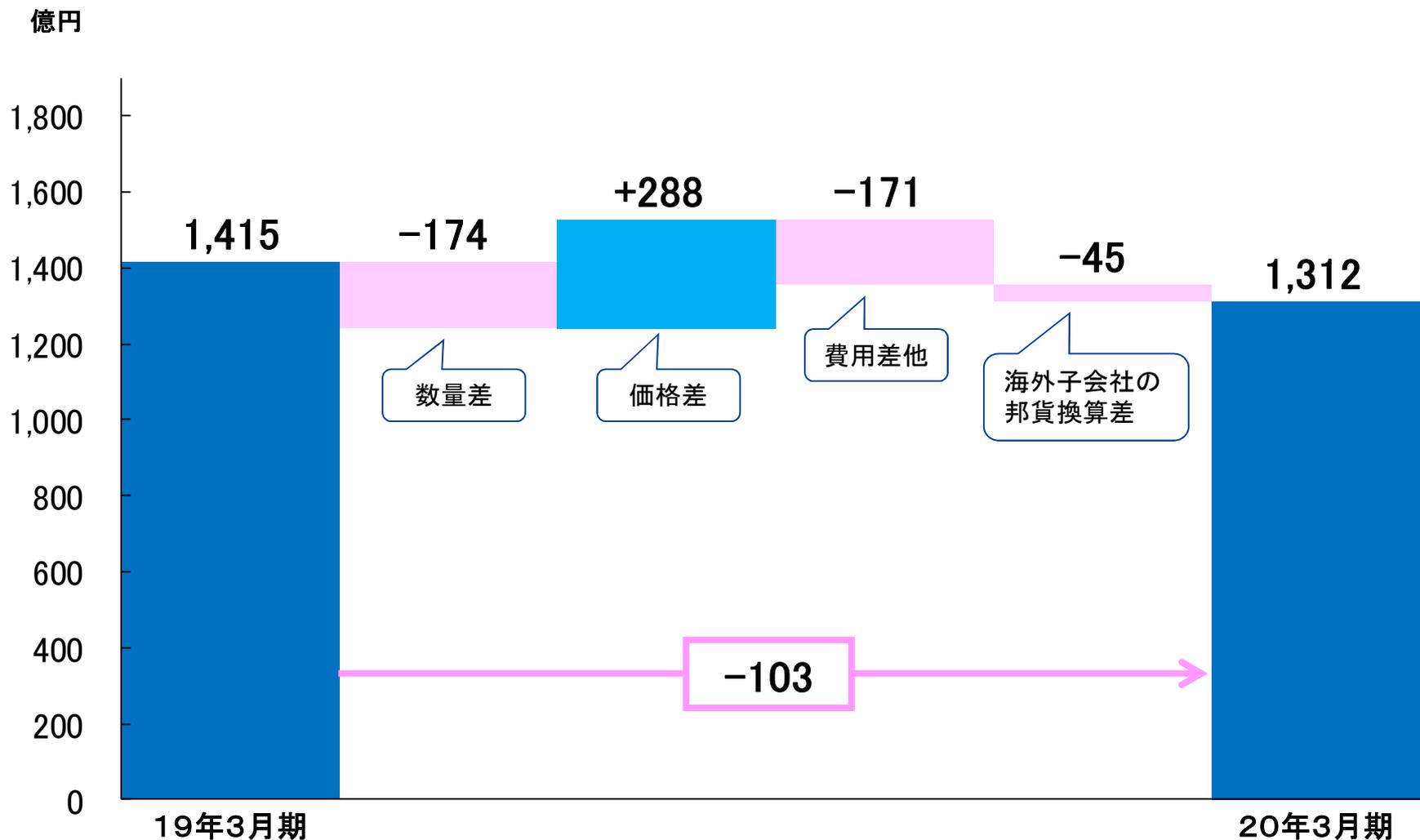
有利子負債残高	9,763	9,389	-373
---------	-------	-------	------

D/Eレシオ	0.86	0.86	-0.00
--------	------	------	-------

<フリー・キャッシュ・フローの状況>

	19年3月末	20年3月末	増減
営業活動	1,762	2,258	+495
投資活動	▲ 2,602	▲ 1,424	+1,179
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 840	834	+1,674

営業利益増減要因分析



セグメント別売上高・営業利益

億円

		19年3月期			20年3月期			増減		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	繊維	5,031	4,712	9,743	4,512	4,319	8,831	-518 (-10.3%)	-393 (-8.3%)	-911 (-9.4%)
	機能化成品	4,350	4,339	8,688	3,977	3,732	7,708	-373 (-8.6%)	-607 (-14.0%)	-980 (-11.3%)
	炭素繊維複合材料	965	1,195	2,159	1,205	1,165	2,369	+240 (+24.9%)	-30 (-2.5%)	+210 (+9.7%)
	環境・エンジニアリング	1,214	1,363	2,577	1,174	1,348	2,523	-40 (-3.3%)	-14 (-1.0%)	-54 (-2.1%)
	ライフサイエンス	263	274	537	266	267	533	+3 (+1.1%)	-7 (-2.5%)	-4 (-0.8%)
	その他	90	95	185	90	92	182	-0 (-0.1%)	-3 (-2.8%)	-3 (-1.5%)
	合計	11,912	11,976	23,888	11,224	10,923	22,146	-689 (-5.8%)	-1,054 (-8.8%)	-1,742 (-7.3%)
営業利益	繊維	418	311	729	321	286	607	-97 (-23.3%)	-25 (-7.9%)	-122 (-16.7%)
	機能化成品	358	319	677	337	251	587	-21 (-6.0%)	-68 (-21.4%)	-90 (-13.2%)
	炭素繊維複合材料	60	56	115	107	102	210	+48 (+79.9%)	+47 (+83.4%)	+94 (+81.6%)
	環境・エンジニアリング	57	65	122	39	74	112	-18 (-32.1%)	+8 (+12.9%)	-10 (-8.1%)
	ライフサイエンス	7	6	13	13	3	16	+6 (+93.6%)	-3 (-49.7%)	+3 (+24.9%)
	その他	8	23	31	13	21	34	+5 (+55.5%)	-1 (-6.5%)	+3 (+10.1%)
	調整額	▲ 131	▲ 142	▲ 273	▲ 113	▲ 142	▲ 255	+18	+0	+18
	合計	777	638	1,415	716	595	1,312	-60 (-7.8%)	-42 (-6.7%)	-103 (-7.3%)

セグメント別業績(繊維)

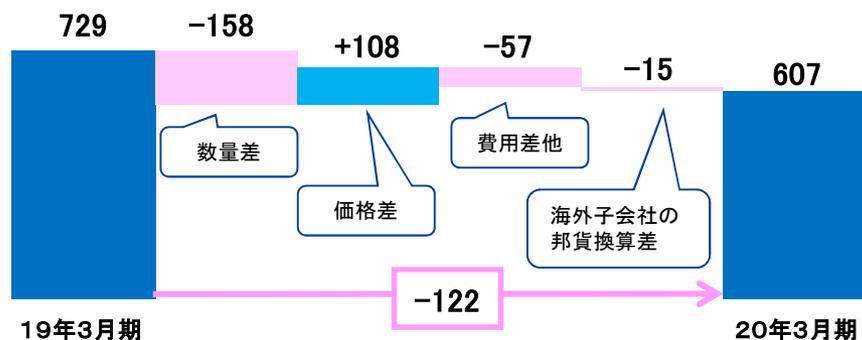
売上高・営業利益

億円

		19年 3月期	20年 3月期	増減
売上高	東レ	1,998	1,885	-113 (-5.7%)
	国内	5,078	4,812	-266 (-5.2%)
	海外	6,065	5,255	-810 (-13.4%)
	修正	▲ 3,399	▲ 3,121	+278
	計	9,743	8,831	-911 (-9.4%)
営業利益	東レ	179	126	-54 (-30.0%)
	国内	136	127	-9 (-6.7%)
	海外	420	354	-66 (-15.7%)
	修正	▲ 6	1	+7
	計	729	607	-122 (-16.7%)

営業利益増減

億円



< 概況 >

■全般

- ・米中貿易摩擦の長期化と中国経済の減速、および2年続いた暖冬により各用途で市況低迷の影響を受けた。
- ・国内外ともに新型コロナウイルスによる生産活動・消費行動停滞の影響を受けた。

■国内

- ・衣料および産業用途ともに総じて荷動きが低調に推移する中、国内ユニフォーム用途や欧米スポーツ用途等で拡販を進めるとともに、事業体質強化に注力。

■海外

- ・縫製品やテキスタイルなどの衣料用途のほか、産業用途も主力の自動車関連用途の需要が低調に推移する中、事業構造改革、事業体質強化に注力。

<トピックス>

- ・ 20年1月：
スウェーデンのエアバッグ縫製メーカーAlva Sweden AB および同社の子会社であるAlva Confecções S.A.、Alva Tunisia SAの買収を完了。

セグメント別業績(機能化成品)

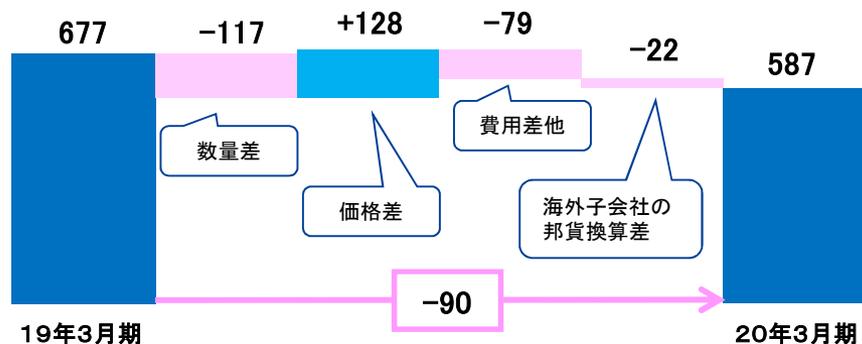
売上高・営業利益

億円

		19年 3月期	20年 3月期	増減
売上高	東レ	2,624	2,230	-394 (-15.0%)
	国内	4,987	4,331	-657 (-13.2%)
	海外	5,734	4,961	-772 (-13.5%)
	修正	▲ 4,657	▲ 3,814	+843
	計	8,688	7,708	-980 (-11.3%)
営業利益	東レ	191	115	-75 (-39.5%)
	国内	154	142	-12 (-7.8%)
	海外	354	363	+9 (+2.7%)
	修正	▲ 22	▲ 33	-12
	計	677	587	-90 (-13.2%)

営業利益増減

億円



<概況>

■樹脂事業

・中国経済の減速および新型コロナウイルスによる生産活動停滞の影響を主因に自動車・家電用途とも低調に推移。

■ケミカル事業

・基礎原料の市況下落の影響を受けた。

■フィルム事業

・リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に売上を拡大したが、ポリエステルフィルムでは光学用途や電子部品関連において在庫調整の影響を受けた。

■電子情報材料事業

・有機EL関連部材や回路材料が好調に推移。

<トピックス>

- ・ 20年1月：
高性能半導体カーボンナノチューブ複合体を用いた塗布型RFIDを作製し、塗布型半導体として世界初のUHF帯電波での無線通信を達成。
- ・ 20年1月：
世界初の正面透過・斜め反射の光学機能を備えたフィルム「PICASUS®VT」を創出。3年後の実用化を目指して研究開発を進める。

機能化成品のサブセグメント別売上高

億円

	19年3月期		20年3月期		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
樹脂・ケミカル	3,825	29%	3,193	28%	-17%
フィルム	3,527	26%	3,161	27%	-10%
電子情報材料	640	5%	677	6%	+6%
商事	5,353	40%	4,491	39%	-16%
修正	▲ 4,657	-	▲ 3,814	-	-
合計	8,688		7,708		-11%

セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

売上高・営業利益

億円

		19年 3月期	20年 3月期	増減
売上高	東シ	1,100	1,113	+13 (+1.2%)
	国内	809	794	-15 (-1.9%)
	海外	1,945	2,069	+123 (+6.3%)
	修正	▲ 1,695	▲ 1,606	+89
	計	2,159	2,369	+210 (+9.7%)
営業利益	東シ	103	122	+19 (+18.1%)
	国内	18	15	-4 (-19.7%)
	海外	92	173	+82 (+89.2%)
	修正	▲ 97	▲ 100	-3
	計	115	210	+94 (+81.6%)

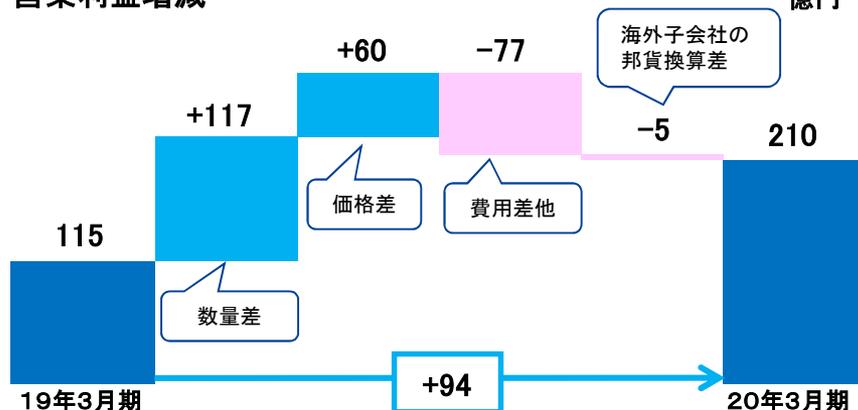
< 概況 >

■全般

- ・航空機向け需要や、圧縮天然ガスタンク・風力発電翼といった環境・エネルギー関連向け一般産業用途が好調に推移したほか、スポーツ用途の需要が回復するなど、総じて堅調に推移。

営業利益増減

億円



炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上高

億円

	19年3月期		20年3月期		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
航空宇宙	969	45%	1,079	46%	+11%
スポーツ	175	8%	170	7%	-3%
一般産業	1,014	47%	1,120	47%	+10%
合計	2,159		2,369		+10%

セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

売上高・営業利益

億円

		19年 3月期	20年 3月期	増減
売上高	東レ	241	267	+25 (+10.5%)
	国内	3,076	2,933	-143 (-4.7%)
	海外	322	342	+20 (+6.3%)
	修正	▲ 1,062	▲ 1,019	+44
	計	2,577	2,523	-54 (-2.1%)
営業利益	東レ	▲ 19	▲ 3	+15 (-)
	国内	103	74	-29 (-27.9%)
	海外	40	47	+7 (+16.7%)
	修正	▲ 1	▲ 5	-3
	計	122	112	-10 (-8.1%)

< 概況 >

■水処理事業

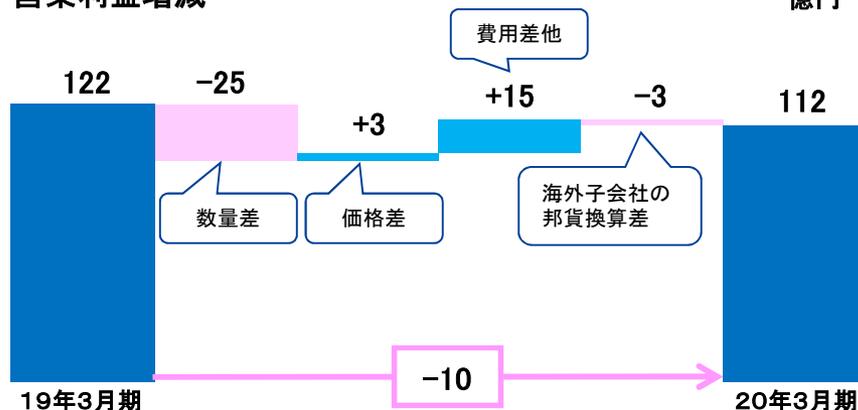
・国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移。

■国内子会社

・建設子会社が高収益案件の受注減少の影響を受けた。
・エンジニアリング子会社でエレクトロニクス関連装置の
出荷が減少。

営業利益増減

億円



セグメント別業績(ライフサイエンス)

売上高・営業利益

億円

		19年 3月期	20年 3月期	増減
売上高	東レ	255	245	-10 (-3.9%)
	国内	416	414	-2 (-0.5%)
	海外	130	137	+8 (+5.9%)
	修正	▲ 264	▲ 264	+1
	計	537	533	-4 (-0.8%)
営業利益	東レ	▲ 12	▲ 8	+4 (-)
	国内	16	15	-0 (-2.6%)
	海外	2	6	+4 (+186.9%)
	修正	8	4	-4
	計	13	16	+3 (+24.9%)

< 概況 >

■医薬事業

- ・経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー®が後発医薬品発売の影響を受けた。
- ・経口そう痒症改善薬レミッチ®*は後発医薬品発売の影響を受けたが、市場全体の伸びもあり、堅調な出荷となった。

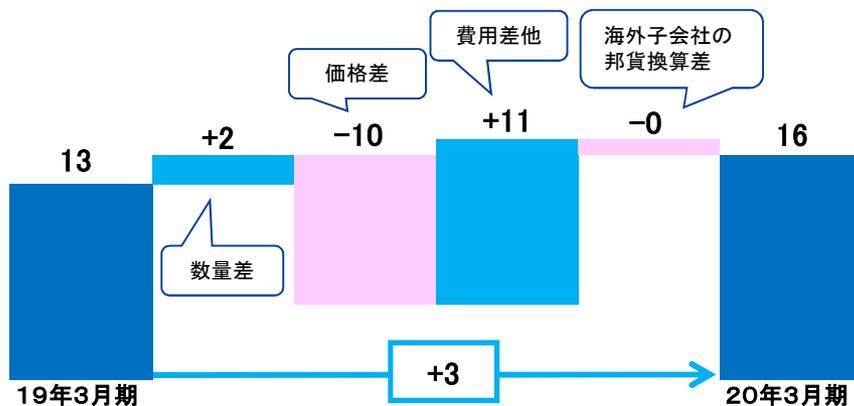
■医療機器事業

- ・ダイアライザーが国内外で堅調な出荷となった。

*レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

営業利益増減

億円



主要子会社・地域の収益状況

億円

	売上高			営業利益			
	19年 3月期	20年 3月期	増減	19年 3月期	20年 3月期	増減	
東レインターナショナル	6,629	5,994	-635	141	124	-16	
東レエンジニアリング	1,151	1,146	-5	54	36	-18	
東レ建設	561	435	-127	22	8	-14	
東レフィルム加工	405	374	-30	33	32	-1	
在東南アジア・子会社	繊維	1,527	1,357	-170	76	55	-22
	機能化成品	1,151	854	-297	82	65	-17
	その他	2	2	-0	0	0	+0
	計	2,680	2,212	-468	158	119	-39
在中国・子会社	繊維	2,861	2,437	-424	245	193	-51
	機能化成品	1,042	810	-232	34	31	-3
	その他	335	353	+18	14	22	+8
	計	4,237	3,599	-638	293	246	-47
在韩国・子会社	繊維	1,039	843	-196	20	36	+16
	機能化成品	1,599	1,625	+26	197	247	+51
	その他	243	266	+23	24	36	+12
	計	2,881	2,734	-147	241	319	+78

セグメント別営業利益3Qvs4Q比較

セグメント	営業利益(億円) 3Q実績→4Q実績 ()内差異	増減益要因
繊維	159→128 (-31)	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外ともに新型コロナウイルスによる生産活動・消費行動停滞の影響を受けた。 ・衣料用途は、国内外商事子会社及びアジアのテキスタイル子会社がオフシーズンで低調に推移。 ・産業用途は、自動車用途の販売量が減少。
機能化成品	143→108 (-35)	<ul style="list-style-type: none"> ・樹脂事業では、新型コロナウイルスの影響により、自動車用途をはじめ全般的に低調に推移。 ・フィルム事業では、MLCC離型フィルムの需要は回復基調も、新型コロナウイルスの影響もあり、バッテリーセパレータフィルムを含め全般的に需要は低調に推移。 ・電子情報材料事業は、スマートフォン・TV関連製品の出荷が減少。
炭素繊維 複合材料	59→43 (-16)	<ul style="list-style-type: none"> ・航空宇宙用途は、出荷時期ずれや一部顧客の生産計画変更の影響を受けた。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う中国顧客の旧正月後の稼働再開遅れや稼働率低下により、スポーツ用途やパソコン用筐体の販売が減少。
環境・ エンジニアリング	18→56 (+38)	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアリング子会社は、プラント工事が順調に進捗、エレクトロニクス関連装置の出荷も増加。 ・水処理エンジニアリング子会社及び建設子会社の工事も順調に進捗。
ライフサイエンス	6→▲3 (-8)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器事業で透析装置の出荷が増加も、医薬事業で2020年4月の薬価改定を控え、経口そう痒症改善薬レミッチ®*が買い控えの影響を受けた。加えて、開発費の発生も4Qに集中した。
その他	9→12 (+4)	
調整額	▲65→▲77 (-11)	*レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。
合計	328→267 (-61)	

Ⅱ. 2021年3月期連結業績見通し

2021年3月期連結業績見通し

IFRS

新型コロナウイルスの影響を踏まえた業績見通しの前提

新型コロナウイルスの感染拡大が第2四半期にピークアウトし、第3四半期以降年度末にかけて、国内外の経済は回復基調を辿ることを前提としている。

億円

	20年3月期実績 (IFRS概算値)			21年3月期見通し (IFRS)			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	10,600	10,300	20,900	8,800	10,400	19,200	-1,800 (-17.0%)	+100 (+1.0%)	-1,700 (-8.1%)
事業利益	710	540	1,250	250	450	700	-460 (-64.8%)	-90 (-16.7%)	-550 (-44.0%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	500	330	830	180	220	400	-320 (-64.0%)	-110 (-33.3%)	-430 (-51.8%)

1株当たり 当期利益	31.25円	20.63円	51.88円	11.25円	13.75円	25.00円
1株当たり 配当金	8.00円	8.00円	16.00円	4.50円	4.50円	9.00円
配当性向						36%

為替レート的前提
105円/US\$

セグメント別連結業績見通し

IFRS

億円

		20年3月期実績 (IFRS概算値)			21年3月期見通し (IFRS)			増減		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上 収益	繊維	4,200	4,160	8,360	3,350	3,900	7,250	-850	-260	-1,110
	機能化成品	3,950	3,630	7,580	3,500	4,000	7,500	-450	+370	-80
	炭素繊維複合材料	1,200	1,150	2,350	900	950	1,850	-300	-200	-500
	環境・エンジニアリング	900	1,000	1,900	750	1,150	1,900	-150	+150	—
	ライフサイエンス	260	270	530	220	290	510	-40	+20	-20
	その他	90	90	180	80	110	190	-10	+20	+10
	合計	10,600	10,300	20,900	8,800	10,400	19,200	-1,800	+100	-1,700
事業 利益	繊維	315	275	590	150	220	370	-165	-55	-220
	機能化成品	330	210	540	240	350	590	-90	+140	+50
	炭素繊維複合材料	115	115	230	▲ 60	▲ 60	▲ 120	-175	-175	-350
	環境・エンジニアリング	40	70	110	10	90	100	-30	+20	-10
	ライフサイエンス	10	▲ 5	5	0	0	0	-10	+5	-5
	その他	15	20	35	10	20	30	-5	—	-5
	調整額	▲ 115	▲ 145	▲ 260	▲ 100	▲ 170	▲ 270	+15	-25	-10
	合計	710	540	1,250	250	450	700	-460	-90	-550

セグメント別事業利益20年3月期vs21年3月期比較

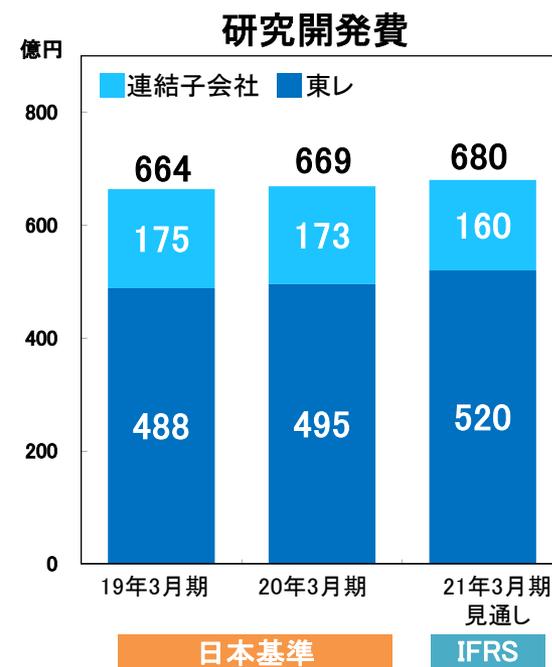
IFRS

(事業利益、億円)

セグメント	20年 3月期*	21年 3月期	前期比 (内新型コロナ ウイルス影響)	増減益要因
繊維	590	370	-220 (-270)	糸綿／テキスタイル／製品一貫型ビジネスの拡大などに取り組むが、新型コロナウイルスの影響により、衣料用途や自動車関連分野をはじめとする産業資材各用途での需要減少を見込む。新型コロナウイルス収束後も、流通在庫の調整に時間がかかるため、需要回復のペースは緩やかにとどまると想定。PPスパンボンドは、衛材用途・マスク用途での需要増を見込む。
機能化成品	540	590	+50 (-180)	樹脂事業では、透明ABS樹脂やエンジニアリングプラスチック、フィルム事業では、MLCC離型フィルムやバッテリーセパレータフィルム等の高付加価値品の拡販を推進するが、新型コロナウイルスの影響により、自動車関連用途を中心に需要の減少を見込む。 電子情報材料事業は、上期は新型コロナウイルスの影響が残るものの、下期には需要の回復を見込み、有機EL関連材料や半導体材料などの拡販を図る。
炭素繊維 複合材料	230	▲120	-350 (-200)	新型コロナウイルスの影響に伴う大手顧客の生産機数引き下げに加え、エネルギー・自動車関連需要の減少を見込む。
環境・ エンジニアリング	110	100	-10 (-50)	水処理事業は、RO膜を中心に拡販も、新型コロナウイルスの影響により、水処理事業での案件遅れの影響や、エンジニアリング・建設事業における案件の遅れや需要減少を見込む。
ライフサイエンス	5	0	-5 (-)	医療機器事業で透析機器やサタケ・ホットバルーン®等の拡販を見込むが、医薬事業が薬価改定と後発医薬品の影響を受ける見込み。
その他	35	30	-5 (-)	
調整額	▲260	▲270	-10 (-)	
合計	1,250	700	-550 (-700)	

* IFRS概算値

設備投資額・減価償却費・研究開発費の推移



*有形固定資産・無形固定資産(のれんを除く)の合計

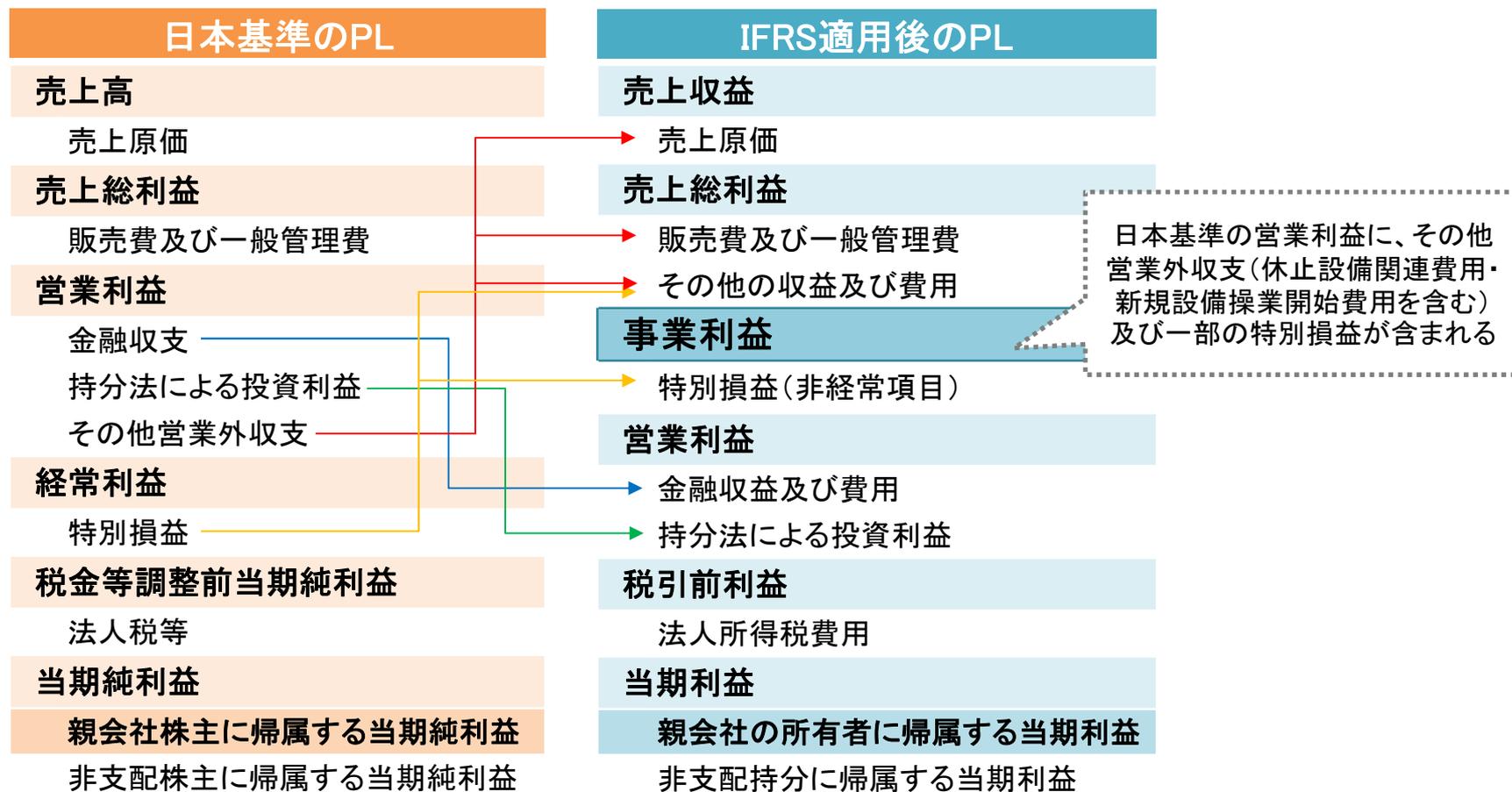
主な設備投資案件

2020年3月期	Alcantara S.p.A.	: “Alcantara [®] ”生産設備
	Zoltek Zrt.	: 炭素繊維生産設備
	Toray Industries Hungary Kft.	: バッテリーセパレータフィルム“セティーラ [®] ”生産設備
	東レ	: 燃料電池電極基材生産設備
2021年3月期	Toray Industries Hungary Kft.	: バッテリーセパレータフィルム“セティーラ [®] ”生産設備
	Alcantara S.p.A.	: “Alcantara [®] ”生産設備
	Toray Membrane (Foshan) Co.,Ltd	: RO膜生産設備

III. 參考資料

IFRS適用に伴う業績指標の変更について

経常的な事業収益を示す業績管理指標として、「**事業利益**」を開示

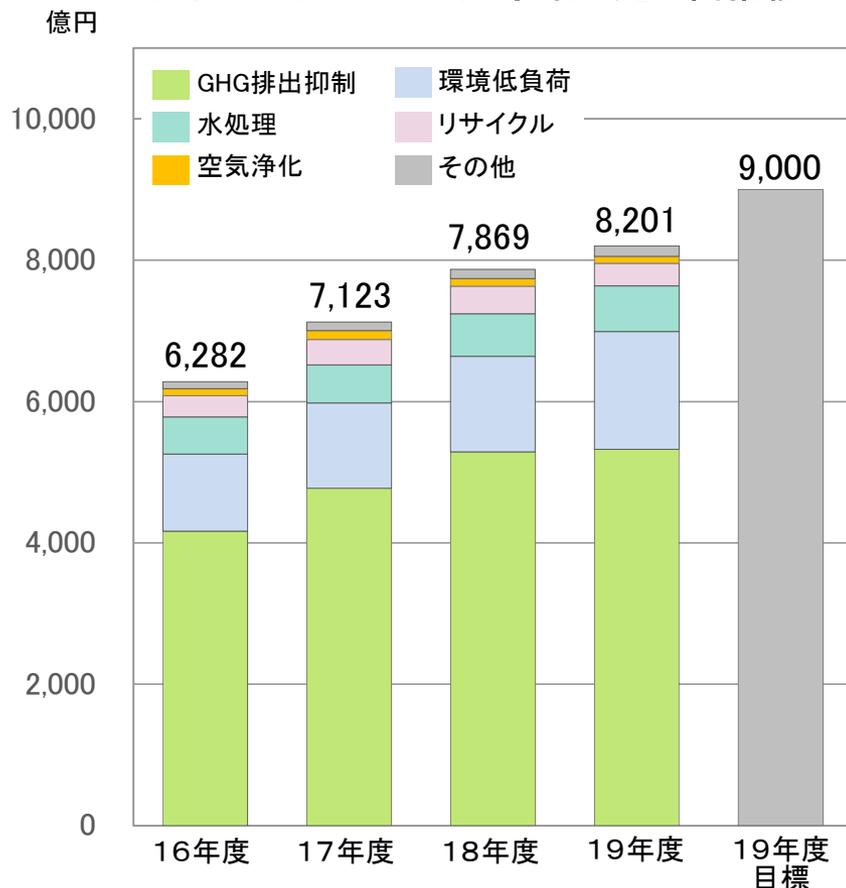


※会計基準の変更による主な損益影響例 ・のれんの非償却 ・退職給付費用(未認識数理差異をPL計上しない等) ・株式売却損益(PL計上しない)

“プロジェクト AP-G 2019”の主な成果(1)

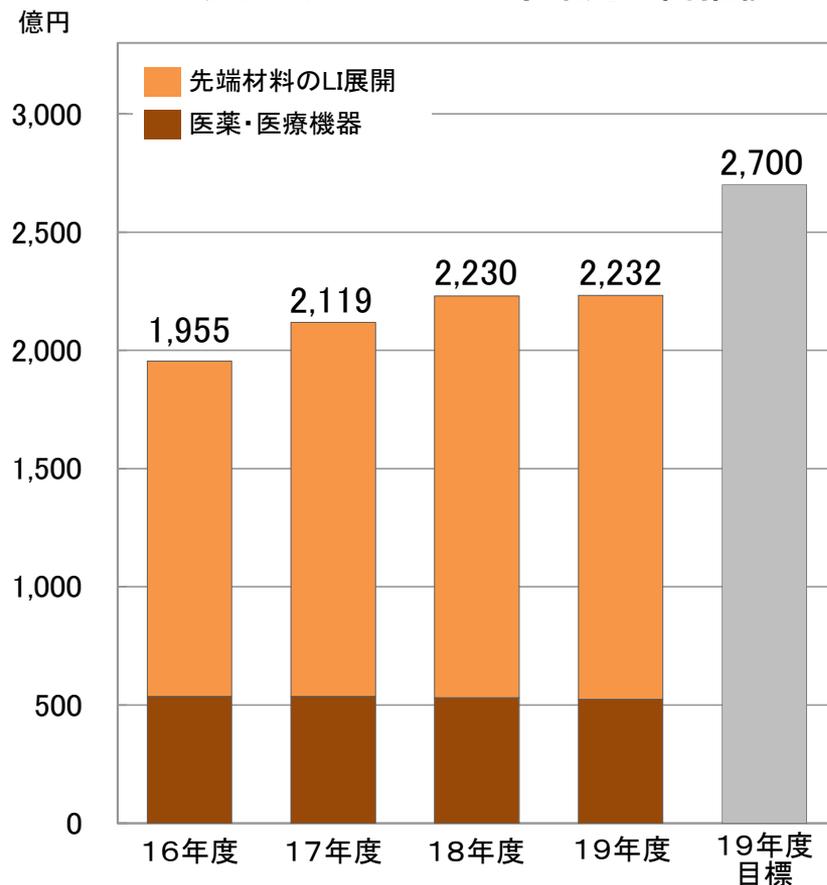
グリーンイノベーション事業拡大 (GR)プロジェクト

グリーンイノベーション事業の売上高推移



ライフイノベーション事業拡大 (LI)プロジェクト

ライフイノベーション事業売上高推移



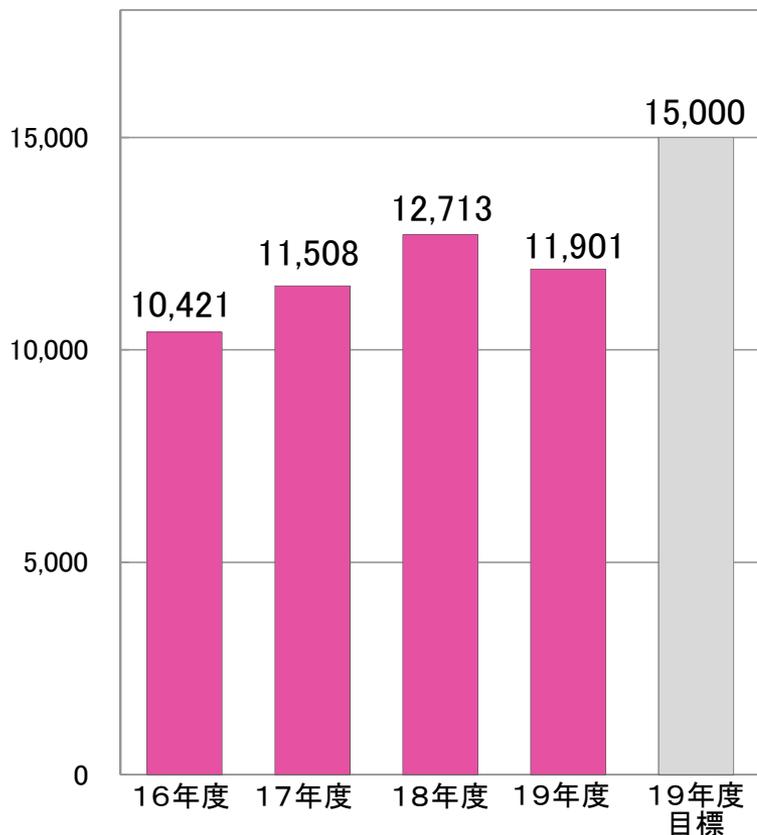
“プロジェクト AP-G 2019”の主な成果(2)

AE (Asia, Americas, Europe, and Emerging Regions) プロジェクト

海外売上高推移

(海外連結子会社の売上高単純合計)

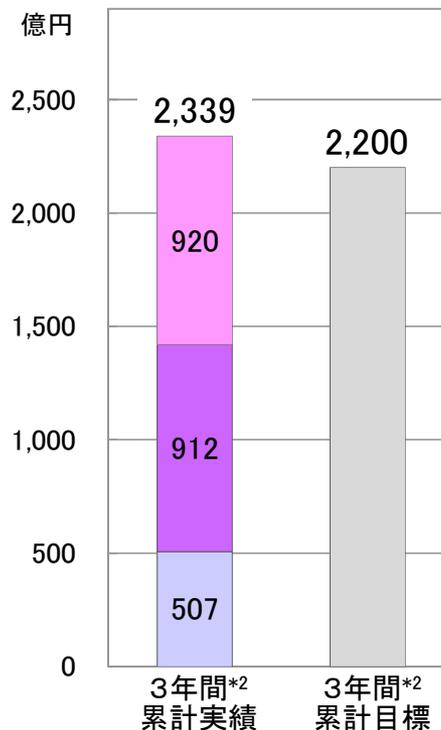
億円 *過去分も100円/ドル前提に換算



トータルコスト競争力強化 (TC) プロジェクト

トータルコスト競争力強化 (TC) プロジェクト削減額

- 比例費 削減額
- 固定費 削減額
- 生産プロセス革新 効果額



■ 目標

- ・比例費削減活動
(毎年3.6%以上、3年間合計で11%以上)
- ・P値管理による固定費管理の徹底
(毎年P値*1 0.96以下)
- ・生産プロセス革新
(3年間で500億円の効果を目標)

■ 実績(3年間累計)

- ・比例費: 920億円削減
(削減率 3年間合計で10.2%)
- ・固定費: 912億円削減
(各年P値=0.99、1.03、1.02)
- ・生産プロセス革新:
効果額507億円

*1 P(Performance)値
= 固定費増加率 / 限界利益増加率
1.0以下もしくは予算との対比で事業毎に管理

*2 17年度～19年度

セグメント別四半期売上高推移

日本基準

億円

	19年3月期					20年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
繊維	2,210	2,821	2,580	2,132	9,743	2,088	2,424	2,310	2,009	8,831
機能化成品	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000	1,977	1,915	1,817	7,708
炭素繊維複合材料	457	507	578	616	2,159	615	590	598	567	2,369
環境・エンジニアリング*	549	665	632	731	2,577	574	601	594	755	2,523
ライフサイエンス	126	136	139	134	537	124	142	135	132	533
その他	41	49	42	52	185	42	49	41	51	182
合計	5,508	6,404	6,171	5,805	23,888	5,442	5,782	5,591	5,332	22,146

セグメント別四半期営業利益推移

日本基準

億円

	19年3月期					20年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
繊維	185	233	185	126	729	148	173	159	128	607
機能化成品	172	186	162	157	677	170	167	143	108	587
炭素繊維複合材料	31	29	24	32	115	59	48	59	43	210
環境・エンジニアリング	19	39	22	43	122	14	25	18	56	112
ライフサイエンス	2	5	6	1	13	6	7	6	▲ 3	16
その他	2	6	9	13	31	4	9	9	12	34
調整額	▲ 71	▲ 60	▲ 61	▲ 81	▲ 273	▲ 55	▲ 58	▲ 65	▲ 77	▲ 255
合計	339	438	347	291	1,415	345	371	328	267	1,312

機能化成品サブセグメント別四半期売上高推移

日本基準

億円

	19年3月期					20年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
樹脂・ケミカル	979	973	969	904	3,825	839	792	806	757	3,193
フィルム	855	889	913	869	3,527	807	808	786	760	3,161
電子情報材料	143	183	165	149	640	163	194	172	149	677
商事	1,355	1,371	1,357	1,269	5,353	1,227	1,090	1,127	1,047	4,491
修正	▲ 1,209	▲ 1,191	▲ 1,205	▲ 1,052	▲ 4,657	▲ 1,036	▲ 907	▲ 975	▲ 896	▲ 3,814
合計	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000	1,977	1,915	1,817	7,708

炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上高推移

日本基準

億円

	19年3月期					20年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
航空宇宙	193	225	265	287	969	291	267	269	251	1,079
スポーツ	41	39	52	43	175	49	42	45	35	170
一般産業	223	243	262	287	1,014	274	281	284	281	1,120
合計	457	507	578	616	2,159	615	590	598	567	2,369

主要子会社・地域の四半期売上高推移

日本基準

億円

		19年3月期					20年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
東レインターナショナル		1,463	1,885	1,830	1,451	6,629	1,470	1,590	1,626	1,307	5,994
東レエンジニアリング		240	306	279	326	1,151	228	273	267	378	1,146
東レ建設		101	122	149	190	561	81	102	76	176	435
東レフィルム加工		97	105	108	95	405	94	99	92	89	374
在東南アジア・ 子会社	繊維	379	402	398	349	1,527	347	356	335	319	1,357
	機能化成品	296	304	291	260	1,151	232	215	217	190	854
	その他	1	1	1	0	2	0	0	0	1	2
	合計	676	706	689	610	2,680	579	571	553	509	2,212
在中国・ 子会社	繊維	755	825	774	508	2,861	612	716	664	445	2,437
	機能化成品	270	275	265	232	1,042	228	199	212	171	810
	その他	86	78	97	74	335	94	89	103	67	353
	合計	1,111	1,178	1,135	814	4,237	933	1,004	980	682	3,599
在韩国・ 子会社	繊維	255	279	261	245	1,039	208	206	215	214	843
	機能化成品	359	408	414	417	1,599	405	427	427	366	1,625
	その他	70	55	61	57	243	75	72	66	53	266
	合計	684	741	736	719	2,881	688	705	708	633	2,734

主要子会社・地域の四半期営業利益推移

日本基準

億円

		19年3月期					20年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
東レインターナショナル		26	43	44	27	141	27	35	34	28	124
東レエンジニアリング		5	18	6	25	54	4	6	5	21	36
東レ建設		4	7	9	2	22	▲ 1	1	▲ 2	9	8
東レフィルム加工		7	10	9	8	33	6	8	8	9	32
在東南アジア・ 子会社	繊維	22	20	24	11	76	18	15	15	7	55
	機能化成品	32	23	11	16	82	19	12	16	18	65
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	53	42	35	27	158	37	27	31	25	119
在中国・ 子会社	繊維	75	73	60	37	245	57	58	51	28	193
	機能化成品	8	10	9	8	34	7	7	9	8	31
	その他	5	3	5	1	14	7	7	5	2	22
	合計	88	85	73	47	293	72	72	65	38	246
在韩国・ 子会社	繊維	10	5	5	▲ 1	20	7	9	11	9	36
	機能化成品	31	53	55	58	197	61	72	67	47	247
	その他	7	5	8	5	24	12	11	7	5	36
	合計	48	63	68	62	241	81	92	84	62	319

従業員数、関係会社の異動

従業員数

(人)

	19年3月末	20年3月末	増減
東レ単体	7,585	7,568	-17
国内連結子会社	10,563	10,430	-133
海外連結子会社	30,172	30,033	-139
合計	48,320	48,031	-289

関係会社の異動

(社)

		19年3月末	20年3月末	増減
連結子会社	国内	61	62	+1
	海外	124	123	-1
(a)	計	185	185	±0
持分法適用子会社	国内	26	27	+1
	海外	29	34	+5
(b)	計	55	61	+6
子会社	国内	87	89	+2
	海外	153	157	+4
(a)+(b)	計	240	246	+6
持分法適用関連会社	国内	14	13	-1
	海外	21	23	+2
(c)	計	35	36	+1
連結対象会社合計	国内	101	102	+1
	海外	174	180	+6
(a)+(b)+(c)	計	275	282	+7

ESGに関する社外からの評価

■ CDP



2020年2月 Climate Change: A- Water Security: A

■ 海外主要インデックスの構成銘柄に選定

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM ●●

2019年9月

「Dow Jones Sustainability Index(DJSI)」のAsia Pacific



FTSE4Good

2019年7月

「FTSE4Good Index Series」

MSCI 

2019 Constituent
MSCI ESG
Leaders Indexes

2019年4月

「MSCI ESG Leaders Indexes」

■ GPIFが採用する4つのESG指数全ての構成銘柄に選定



FTSE Blossom
Japan

MSCI 

2019 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数

MSCI 

2019 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

**本資料中の2021年3月期の業績見通し及び
事業計画についての記述は、現時点における
将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。**

**本資料において当社の将来の業績を保証する
ものではありません。**

TORAY

Innovation by Chemistry